

イマ!

知っておきたい政策立案手法を学ぶ!

# エフェクチュエーションによる 人口減少社会の地域づくり

**エフェクチュエーション**とは

優れた起業家に共通する意思決定プロセスを体系化した経営学における理論のひとつです。

- ✓何か始めたいけど何をすればよいかわからない
- ✓限られた人員・予算でどう施策を立案するか悩んでいる
- ✓すべき事はわかるけど失敗を考えて躊躇してしまう
- ✓挑戦してみたけど全く思ったとおりに進まない

**エフェクチュエーション**は、新しいチャレンジに取り組む際に直面する問題に対して大きく見方を転換してくれます。

こんな悩みを抱えている方



## 基調講義プログラム

9:15～12:15 公共経営の潮流と課題  
ーエフェクチュエーションの意義とプロセスー

13:15～14:15 人口減少で起きる多摩地域の行政課題  
\*なお、講演時間及び内容は進行により前後する場合がございます。

講師

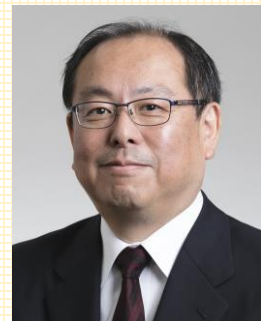
多摩大学経営情報学部 教授

中庭 光彦 氏

ー講師プロフィールー

専門は公共政策論、地域政策論、観光まちづくり等。人口減少期における地域政策の手法研究を進めている。

多摩地域の自治体（八王子市、多摩市等）や企業等で各種委員を歴任され、自治体がおかれている現状や地域課題の的確な把握とその解決手法、今後の展望について造詣が深い。



日時・場所

2024/7/12 (金)  
(開場9:00)

東京自治会館  
別館1階  
階段研修室

- \*テーマに興味のある方どなたでもご参加いただけます
- \*お申し込みは各団体の研修担当まで
- \* **zoom** オンライン同時配信

